

伊豆東海岸都市圏都市交通マスタープラン 交通施策の進捗状況

【R7.3時点】

伊豆東海岸都市圏が目指す都市交通像		取組件数	うち完了
都市拠点と生活拠点が有機的に連絡された持続可能な都市圏の形成		63	29
方針Ⅰ ◆持続可能な暮らしを支える地域公共交通の確保			
戦略1	生活を支える「安全・快適な交通環境」の確保	22	6
方針Ⅱ ◆地域資源を活かし活発な観光交流を生み出す交通環境の充実			
戦略2	世界に誇る「観光モビリティサービス」の構築	20	18
方針Ⅲ ◆交流・連携を促進する広域的な移動ネットワークの構築			
戦略3	広域連携、交流を支える「都市連携軸」の強化	17	2
方針Ⅳ ◆リスクに備えた安心・安全な交通環境の確保			
戦略4	命をまもる「防災、減災機能」の強化	4	3

【個別の施策進捗状況】

- 下田市にて歩車共存によるウォークアブルなまちの形成のため、道路の美装化を実施
- 安全な歩行者、自転車空間の確保として、国道135号や通学路の歩道整備の実施
- バスを中心とした交通結節点の構築等の施策を含む、伊豆半島地域を対象とした広域的な公共交通計画を策定
- コミュニティ交通の充実のため、路線バス廃線後の路線や公共交通脆弱地域にてコミュニティバスの運行を実施
- 伊東市、下田市にて観光周遊の利便性向上のため、路線バスへの交通系ICカード導入に係る補助を実施
- 都市連携軸の強化のため、伊豆縦貫自動車道や主要地方道熱海大仁線の整備を実施

等